

令和元年7月15日(月・祝)～7月26日(金)開催

「県大へ行こうー授業公開週間ー」公開授業科目の概要

【庄原キャンパス】

生命環境学部(生命科学科・環境科学科)専門の公開科目・・・緑色

全学共通公開科目・・・・・・・・・・・・・紫色

【7月15日(月・祝)】

No.	1			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	全学科	県大生として学ぶ広島と世界	上水流久彦・吉野智之	12名
<p>留学生促進を目的に本学の姉妹校がある国や地域について基本的事項を学ぶと同時に、本学や広島について説明ができるよう地域についても理解を深める授業です。7月15日の授業では、北欧やカナダについて学んだ学生が、日本と欧米をテーマについて討議を行い、その結論を発表します。</p>				
時間	10:40～12:10	場所	1201 講義室	持参物等 特になし

No.	2			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	食品化学	山本 幸弘	10名程度
<p>この講義は、食品成分の変化について、化学的に理解することを目的とする講義です。ただし、当日は食品に関するプレゼンテーションを学生が行い、ディスカッションを行います。従って講義の目的から少し異なる場合があります。</p>				
時間	13:00～14:30	場所	1202 講義室	持参物等 特になし

No.	3			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科, 環境科学科	無機化学	西本 潤	5名
<p>金属錯体とは、分子の中心に金属イオンが存在し、非共有電子対を持つ配位子が金属イオンと結合してできる化合物のことです。この回は、金属錯体の定義、命名法、立体構造(異性現象)について学びます。</p>				
時間	14:40～16:10	場所	2202 講義室	持参物等 特になし

No.	4			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	蔬菜園芸学	甲村 浩之	10名
<p>この講義は生命科学科食品資源コースの3年生対象科目である。通常は室内講義であるが、この日は当初からセンター圃場での講義としていたので、圃場での野菜栽培状況を見て、提示された内容について考えそれを議論しレポートにして提出していただきます(参加する高校生は見学時間を少し長めに設定し、簡単なレポートのみ提出とします)。</p>				
時間	14:40～16:10	場所	1201 講義室	持参物等 特になし

No.	5			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	青柳 充, 内藤 佳奈子	10名
<p>・青柳研究室 ・内藤研究室</p>				
時間	14:40～16:10	場所	教学課前(集合場所)	持参物等 特になし

No.	6			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	応用昆虫学	五味 正志	5名
<p>この講義は、3年生を対象に、農作物の害虫管理に必要な被害の評価方法や各種の防除技術等について基本的内容を教授するものです。当日は、主に天敵を使用する生物的防除法について解説します。</p>				
時間	16:20～17:50	場所	2302 講義室	持参物等 筆記用具

No.	7			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	水環境管理工学	西村 和之	5名
この講義は、3年生を対象に、水質管理や水資源管理に必要な各種の水処理技術や水資源管理手法等の基本的内容を教授する座学です。当日の単元は、「流域を単位とした水循環計画」について、中国地方の河川で水質が望ましくない芦田川水系における水利用計画を参照しながら、河川環境管理に必要な知識内容を解説するパートです。当日は、主として「水害対策」に焦点を当てる予定です。				
時間	16:20~17:50	場所	3201 講義室	持参物等 筆記用具

【7月16日(火)】

No.	8			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	生物物理化学	八木 俊樹	5名
本講義では、学部2年生を対象に、生命科学にしばしば顔を出す物理学的・化学的現象を紹介し、それらのメカニズムを理解するために必要な基礎知識を提供します。2回の講義では、「生物と光」「生物と電磁波」に関する講義を行う予定です。				
時間	10:40-12:10	場所	1202 講義室	持参物等 筆記用具

No.	9			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	環境科学科	英語 I e	河村 和也	10名
1年生を対象にCALL教室のネットワークを活用して展開する授業で、語彙力や文法力を高めさまざまな分野の英文を正確に理解できること、文章の社会的・文化的・歴史的背景を読み取り異なる文化に対する知識を深められること、自分の意見を平易な英語を用いて表現できることを目標としています。				
時間	13:00~14:30	場所	2502 CALL教室	持参物等 筆記用具、英和辞典（電子辞書も可）

No.	10			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	生命科学科	英語 I a	河村 和也	10名
1年生を対象にCALL教室のネットワークを活用して展開する授業で、語彙力や文法力を高めさまざまな分野の英文を正確に理解できること、文章の社会的・文化的・歴史的背景を読み取り異なる文化に対する知識を深められること、自分の意見を平易な英語を用いて表現できることを目標としています。				
時間	14:40~16:10	場所	2502 CALL教室	持参物等 筆記用具、英和辞典（電子辞書も可）

No.	11			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	西村 和之、荻田 信二郎	10名
・西村研究室 ・荻田研究室				
時間	14:40~16:10	場所	教学課前（集合場所）	持参物等 筆記用具

【7月17日(水)】

No.	12			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	環境社会科学 I	小林 謙介	20名
環境問題の解決のためには、様々な利害関係者が、それぞれの立場で対策に取り組む必要がある。本講義では、国・自治体、事業者、個人・市民など、社会における各立場から、環境問題にどのような形で取り組み、循環型社会の構築に向けた活動が行われているのかを理解する。地域における環境計画（第14回）では、地元自治体の例もとに、地域の環境計画について、ねらいや、効果・課題などについて理解する予定である。なお、今後の授業の進捗によっては多少変更になる可能性があります。				
時間	13:00~14:30	場所	2202 講義室	持参物等 特になし

No.	13			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	環境マネジメント学	小林 謙介	20名
<p>本講義では、エネルギー消費量の分析を例に動態を捉えるための計測方法や解析方法について学ぶ。また、様々な環境影響を解析するため、LCAを用いた評価手法等について理解する。更に、マテリアルフロー分析にも触れ、自ら環境動態を解析し、定量的な視点からその削減策を提案するための力を身につける。環境動態分析（第14回）では、環境動態（動き）を俯瞰的に捉えるマテリアルフロー分析手法について学ぶ予定である。なお、今後の授業の進捗によっては多少変更になる可能性があります。</p>				
時間	14:40～16:10	場所	2202 講義室	持参物等 特になし

No.	14			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室等見学ツアー	吉野 智之, 甲村 浩之	10名
<p>・吉野研究室 ・フィールド科学教育研究センター（農場含む）、甲村研究室</p>				
時間	14:40～16:10	場所	教学課前（集合場所）	持参物等 筆記用具

No.	15			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	環境水理学	崎田 省吾	10名
<p>水質汚濁物質は「水」とともに輸送されることから、水環境を解析・予測するためには水の流れの理解が必要です。また、環境浄化施設（上下水道や工場用排水処理等）の設計・運転管理においても、水の流れの作用の知識が不可欠となります。本科目では、水の流れの力学を数理的視点から学びます。</p>				
時間	16:20～17:50	場所	1202 講義室	持参物等 なし（講義資料を配布します。）

【7月18日（木）】

No.	16			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	生命科学科	英語 I c	河村 和也	10名
<p>1年生を対象にCALL教室のネットワークを活用して展開する授業で、語彙力や文法力を高めさまざまな分野の英文を正確に理解できること、文章の社会的・文化的・歴史的背景を読み取り異なる文化に対する知識を深められること、自分の意見を平易な英語を用いて表現できることを目標としています。</p>				
時間	10:40～12:10	場所	2502 CALL教室	持参物等 筆記用具、英和辞典（電子辞書も可）

No.	17			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	生命科学科	英語 I b	馬本 勉	5名
<p>1年生を対象に、基本的な英語の読解力と発信技能を身に付けることを目指し、グループディスカッションを中心としたアクティブ・ラーニング形式で行う授業です。当日は、メディアで報じられたニュースを素材に、内容理解やグループでの意見交換などの活動を予定しています。</p>				
時間	13:00～14:30	場所	2502 CALL教室	持参物等 筆記用具

No.	18			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	植物組織培養学	荻田 信二郎	20名
<p>生命科学科3年生を対象に、私たちが資源利用している植物について、その有用性を理解すること、さらには植物細胞・組織培養技術の活用について学修しています。当日は、受講学生が小グループを構成して調査中の資源植物活用事例についてディスカッションや解説を実施予定です（アクティブラーニング形式）</p>				
時間	14:40～16:10	場所	2202 講義室	持参物等 特になし

No.	19			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	八木 俊樹, 齋藤 靖和	10名
<p>・八木研究室 ・齋藤研究室</p>				
時間	14:40~16:10	場所	教学課前 (集合場所)	持参物等 筆記用具

No.	20			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	全学科	哲学	大草 輝政	20名
<p>哲学概論の講義です。第14回~第15回の講義では、これまで13回分の講義のまとめをしていきます。(当日(第14回)は、講義形式にするか、学生同士のディスカッション形式にするか未定ですが、後者であれば当日教室変更の可能性あります。)</p>				
時間	16:20~17:50	場所	2201 講義室	持参物等 特になし

No.	21			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	全学科	教育学	藤井 宣彰	20名
<p>主として1年生を対象に、教養としての教育学を学ぶ授業です。履修者は教員免許の取得をする学生に限りません。教育の基本的な概念や、時事的な話題について取り扱います。当日は、学校での成績が本人の能力や努力によるもので、平等でなければいけないと考えられる理由と、その実態について講義する予定です。</p>				
時間	16:20~17:50	場所	1202 講義室	持参物等 特になし

【7月19日(金)】

No.	22			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	基礎食品学	山本 幸弘	20名
<p>この講義は、食品成分について基礎的知識を習得することを主な目的としています。当日は、食品に含まれる有毒・有害成分について概説する予定です。</p>				
時間	13:00~14:30	場所	大 講義室	持参物等 特になし

No.	23			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	土壌肥料学	増田 泰三	5名
<p>土を貴重で有限な資源として認識し、生物生産に活かすため、保全と利用のための基本的知識について解説します。土の基本的な性質を学んできましたが、作物生産のために適切に改良し、持続的に安定生産を行うためです。この回は、土壌の改良と管理および土壌診断と土作りについて学びます。</p>				
時間	13:00~14:30	場所	3201 講義室	持参物等 筆記用具

No.	24			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	環境マネジメント学実習	西村 和之	3名
<p>この実習は、3年生を対象に、人間活動が環境に及ぼす影響や環境を管理する上で必要な各種の指標等を実践を通して学ぶ演習・実習です。当日の単元は、「生活環境におけるリスク」について理解を深める為に、Webで公開されている公的な情報をもとに表計算ソフトで化学物質の健康リスクについて計算を行います。当日は、PCの使用制限の関係で1コマ目の解説部分のみを開講します。</p>				
時間	13:00~14:30	場所	1501 演習室	持参物等 筆記用具

No.	25			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	全学科	ドイツ語I	大草 輝政	20名
<p>主に1年生を対象に、ドイツ語の基礎を習得するための講義です。当日は教科書にしたがって第6課（冠詞類の格変化）ないし第7課（形容詞の格変化）の解説・演習を予定しています。</p>				
時間	14:40～16:10	場所	2201 講義室	持参物等 特になし

No.	26			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	生命科学科	英語III a	馬本 勉	8名
<p>2年生を対象に、英語の聴解力・読解力と発信技能を身に付けることを目指し、eラーニングとアクティブ・ラーニング形式とを組み合わせ授業を展開しています。当日は、英語のスピーチを素材に、内容理解やグループディスカッション、ウェブ上での意見発表などの活動を予定しています。</p>				
時間	14:40～16:10	場所	2502 CALL教室	持参物等 筆記用具

No.	27			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	荻田 信二郎, 崎田 省吾	10名
<p>・荻田研究室 ・崎田研究室</p>				
時間	14:40～16:10	場所	教学課前（集合場所）	持参物等 筆記用具

【7月22日（月）】

No.	28			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	全学科	県大生として学ぶ広島と世界	上水流 久彦・吉野 智之	12名
<p>留学生促進を目的に本学の姉妹校がある国や地域について基本的事項を学ぶと同時に、本学や広島について説明ができるよう地域についても理解を深める授業です。7月22日の授業では、日本がアジアや欧米から学ぶべき点について討議を行い、その結論を発表します。</p>				
時間	10:40～12:10	場所	1201 講義室	持参物等 特になし

No.	29			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	吉野 智之, 八木 俊樹	10名
<p>・吉野研究室 ・八木研究室</p>				
時間	14:40～16:10	場所	教学課前（集合場所）	持参物等 筆記用具

No.	30			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	水環境管理工学	西村 和之	5名
<p>この講義は、3年生を対象に、水質管理や水資源管理に必要な各種の水処理技術や水資源管理手法等の基本的内容を教授する座学です。当日の単元は、「流域を単位とした水循環計画」について、中国地方の河川で水質が望ましくない芦田川水系における水利用計画を参照しながら、河川環境管理に必要な知識内容を解説するパートです。当日は、主として「流域の生態系と水質管理」に焦点を当てる予定です。</p>				
時間	16:20～17:50	場所	3201 講義室	持参物等 筆記用具

【7月23日（火）】

No.	31			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	生態学	五味 正志	5名
<p>この講義は、2年生を対象に、生態学の基本的内容を教授するものです。当日は、行動生態学の中の性選択について性的二型の内容を解説します。</p>				
時間	10:40-12:10	場所	2201 講義室	持参物等 筆記用具

No.	32			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	生物物理化学	八木 俊樹	5名
<p>本講義では、学部2年生を対象に、生命科学にしばしば顔を出す物理学的・化学的現象を紹介し、それらのメカニズムを理解するために必要な基礎知識を提供します。2回の講義では、「生物と光」「生物と電磁波」に関する講義を行う予定です。</p>				
時間	10:40-12:10	場所	1202 講義室	持参物等 筆記用具

No.	33			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	遺伝子工学	奥 尚	5名
<p>3年生対象の講義である。遺伝子操作は分子生物学の基礎領域のみならず、生物機能を有効に利用する応用領域においても、基本的な技術となっている。本講義では遺伝子工学の分子生物学的背景と原理、技術を習得する。当日は、遺伝子組み換え技術がどのように応用されているかについて述べます。</p>				
時間	13:00~14:30	場所	大 講義室	持参物等 特になし

No.	34			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	西村 和之, 内藤 佳奈子	10名
<p>・西村研究室 ・内藤研究室</p>				
時間	14:40~16:10	場所	教学課前（集合場所）	持参物等 筆記用具

【7月26日（金）】

No.	35			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
全学部	全学科	日本国憲法	岡田 高嘉	5名
<p>本講義は、①基本的人権の保障や権力分立に関する憲法の基本的知識の習得と、②それらの知識を応用しつつ社会問題を冷静に考察する態度や能力の習得を目指している。当日は、国会、内閣、裁判所の権限や役割について講義し、必要に応じて、学生たちのグループワークも取り入れる予定です。</p>				
時間	10:40~12:10	場所	1201 講義室	持参物等 特になし

No.	36			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	生命科学科	土壌肥料学	増田 泰三	10名
<p>土はなんとなく大事だとは感じるものの、何が問題なのか、どこが大切なのかよくわからないという疑問に答えるため、土とは何だろう？土の働きや動き、食料生産や環境問題との関わり、多様な土と保全などについて画像を見て学びます。</p>				
時間	13:00~14:30	場所	3201 講義室	持参物等 筆記用具

No.	37			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	環境科学科	環境マネジメント学実習	西村 和之	3名
<p>この実習は、3年生を対象に、人間活動が環境に及ぼす影響や環境を管理する上で必要な各種の指標等を実践を通して学ぶ演習・実習です。当日の単元は、「生活環境の測定」について、実際の測定機材を用いて実習を行います。当日は、2コマ（90分×2：3,4時限）の範囲内で実施できる内容のみを開講します。</p>				
時間	13:00~16:10	場所	環境工学 実習室	持参物等 筆記用具

No.	38			
学部	学科・センター等名	授業科目名	担当教員名	募集人数
生命環境学部	—	研究室見学ツアー	青柳 充, 吉野 智之	10名
<p>・青柳研究室 ・吉野研究室</p>				
時間	14:40~16:10	場所	教学課前（集合場所）	持参物等 筆記用具